



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

国際ロータリー第2770地区第10グループ

三郷中央ロータリークラブ

週報

会長 伊藤 隆 幹事 浜田一夫

□第1010号 2011年10月18日 発行
 □例会場 三郷市商工会館 会議室
 □今回内容 米山記念奨学会卓話
 □本日のSAA 浅賀紀一・宮田 博
 □会報・IT委員会 委員長 谷津茂男
 (副) 田中欣一・宮田博・浅賀紀一
 □事務局 〒341-0022 三郷市大広戸733
 TEL 048-953-7711・FAX 048-953-7070

例会次第 開会/奉仕の理想斉唱/会長挨拶/幹事報告/委員会報告/卓話/にこにこボックス発表/出席率発表/閉会

本日のお客様 地区米山記念奨学部門増進委員会 小林達郎委員長 / 米山奨学生 李英雅さん

●会長挨拶 伊藤会長



皆さんこんばんは。昨日は会長幹事会に出席しました。その席上、青少年交換の寄付BOXが10月の末に発送されるようです。地区の予定では83クラブで900万円集め、留学生を世話しているクラブには75万円を配布するそうです。来年からは徴収されるかもしれません。また、次年度のガバナー補佐が宮田会員、補佐幹事が加藤英泉会員になることが発表されました。その他、東日本大震災チャリティーゴルフ大会について今月中にメンバーを報告してくださいとのことです。あとIMですが来年の1月21日に松伏の田園ホール・エローラにて開催されます。新年会は、1月14日に吉川の福寿家の予定です。

○国際奉仕委員会 中村委員長



書き損じはがき回収の準備を始めたいと思います。12月の頭にはキャンペーンをし、袋の発注をします。委員の方の協力をお願いします。

□■卓話■□

米山記念奨学部門増進委員会 小林達郎委員長



皆さん、こんにちは。幸手中央ロータリークラブから出向している、小林です。

本日は、米山奨学生、李英雅さんの卓話の機械を頂きありがとうございます。また、三郷中央ロータリークラブ様には、米山奨学会に対し、毎年、目標を上回る多額の寄付をいただき、改めて御礼申し上げます。

さて、今年度2770地区では、36名の奨学生を受け入れることができました。新規奨学生が、24名、継続奨学生が、12名です。国別では、中国16名、韓国6名、ベトナム、ミャンマー各3名、ネパール2名、バングラディッシュ、ドイツ、台湾、タイ、スリランカ、インドネシア各1名の11カ国です。

昨今の経済状況の中、大変かとは思いますが、米山奨学会に対しご支援をお願いし挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

●幹事報告 浜田幹事

○三郷三愛会会長から健康卓話をしたいとの申し出がありました。12月6日を予定しています。
 ○次回例会のお知らせ
 10月25日(火) 18:30点鐘 東京マリアージュ

○●委員会報告●○

○社会奉仕委員会 宮田委員長



10月30日に根付を行います。場所は加藤地次さんの会社です。時間は9時からです。

市民祭りの反省会を当日新和の「大膳」にて18:00から行います

○親睦委員会 加藤英泉委員長



次週25日の親睦移動例会、綾瀬の東京マリアージュで行います。18:30からです。

参加者を30名くらいと言っていますが、まだ20名ほどです。お知り合いの方をお誘いの上、参加をお願いします。

●●●出席率●●●発表者:田中会員

本日 第1010回
 会員数 18名 出席数 14名 欠席数 4名 免除 1名 MU 0名 78%

 前回 第1009回
 会員数 18名 出席数 13名 欠席数 5名 免除 1名 MU 0名 72%

 前々回 第1008回
 会員数 18名 出席数 11名 欠席数 2名 免除 1名 MU 7名 100%



会長スローガン「博愛を広げる為に、ロータリアンの輪を広げよう」

○卓話 米山奨学生 李 英雅さん



私は埼玉大学大学院文化科学研究科の李英雅と申します。韓国の仁川出身で、埼玉新都心ロータリークラブに所属しております。私が生まれ育った仁川というところは韓国の西北部の都市で黄海に面した韓国を代表する港湾都市の一つであります。人口は約271万人で、ソウル、釜山に次いで韓国で3番目であります。みなさん、よくご存じだと思いますが、仁川国際空港があるところです。首都ソウルから40キロ圏に位置し、また郊外地域は首都圏のベッドタウンに組み込まれており、さらに中華街を擁するといった点で、日本の横浜市と似通った都市と言えます。また、韓国の食べ物といえばキムチ、焼き肉など様々なものがありますが、仁川で有名なのは江華島で栽培されるかぶや朝鮮人参、ブドウなどがあります。子供の頃家族と一緒にブドウ狩りをしに行った覚えがあります。最近、韓流ブームによって韓国を訪ねる人々が増えています。みなさんもぜひ韓国にいらっやってください。私は6人家族で、父と母、姉が二人、妹が一人います。最近にしては珍しく4人姉妹という子たくさんのお家の三番目の娘として生まれた私は、両親とともに和気あいの家族の中で育ちました。韓国のことわざに三番目の娘はお見合いもしないで連れていくという言葉があります。そのくらい3番目の娘は美しいという意味です。うちの家族は全ての法則には例外があると言って認めてくれないのですが、私はその諺にとっても賛成です。父は建築業に携わっていましたが、韓国の経済低迷に煽りを受け、失業することになり、経済的な面ではとても困難な時期もありました。そんな状況下でも両親の教育や何かを学ばせることへの熱意はとても高く、子供の時からピアノ、水泳、漢字教室、合唱教室、テコンドー、書道など様々なことを学ばせてもらいました。そのおかげでチャレンジ精神がとても強くなり、新しい環境への適応も人より早いと自負しています。韓国では高校を卒業して大学に入り、コンピュータ関連の勉強をしましたが専攻が自分に合わず、大学を途中でやめてしまいました。大学をやめて自分が楽しくできることってなにがあるのだろうと思った時期に上の姉二人が英語とフランス語を勉強しているのを見て、自分も外国語を話せるようになりたいと思い、韓国で日本語の勉強をし始めました。日本語は韓国語と語順が同じで、文法も似ているため、日本語の勉強をすればするほどとても楽しく、さらに勉強したいという気持ちが強くなり、日本に留学することになりました。元々の留学の計画は1年間の語学研究で、日本語学校が終わったら国に帰って就職する予定でした。しかし、日本に来て6カ月が経った頃、韓国で大学を卒業することができなかつたため、日本でもう少し勉強したいという自分の気持ちを親に伝えましたが、家の状況が厳しいということでこれ以上仕送りすることは難しいから帰ってきてほしいと言われました。しかし、その時私に二つのチャンスが訪れました。今繰り返って見ると、今までの人生の中で最大のチャンスだったと思いますが、

一つ目は、日本語学校の先生の推薦で文部省の奨学金60万円をもらうことになりました。もう一つはアルバイト先で社長がただで自分の家に住んでもいいよと提案してくれたことでした。そのおかげで、奨学金とアルバイトの収入を合わせて日韓通訳翻訳の専門学校に進学することができました。専門学校に入ってから文部省の奨学金をもらうため精一杯頑張りました。米山奨学生になる前まではずっと文部省の奨学金をもらいました。専門学校を卒業する頃になっても勉強したいという気持ちに変わりはなく、また大学に入りたくくなりました。それで専門学校の先生と相談をして埼玉大学の3年次に編入することになりました。埼玉大学に入っても時間はあっという間に過ぎてしまい、やっと学校に慣れたなと思いきやもう4年生になり、卒論を書くのに集中したら卒業する頃になりました。しかし、また満足できず大学院まで入ることになりました。今年が学生としての最後の年です。自分にとってはとても意味のある年ですし、大事にして行きたいと思っていますが、こう思っていた時に米山の奨学生になり、みなさんに出会ったのはとても幸せなことだと思います。自分が米山奨学生になれると思わなかつたので、合格発表の時、自分の名前を見た時の嬉しさは言葉では表現できないほど大きいものでした。米山奨学生になって早くも半年以上が過ぎました。他の奨学金とはいろいろ違うよと言われましたが、自分が奨学生になってからこそ、その違いをよく分かるようになりました。みなさんのおかげで、経済的に時間的にそして精神的にもとても余裕ができましたし、何よりもロータリアンのみなさんと各国の奨学生に出会い、大事な思い出をたくさん作ることができるようになりました。私はさいたま新都心クラブに所属していますが、さいたま新都心クラブの皆さんが大好きです。どのクラブよりもクラブの皆さんと仲がいいと自負しています。少し自慢話をさせていただきますと、私は自分のカウンセラーに限らず、他のロータリアンの皆さんともとても仲がいいです。8月に私の誕生日がありましたが、クラブのみなさんが誕生日パーティーを開いてくださいました。私は与野本町にある焼き肉屋さんでバイトをしています。そこで美味しい焼き肉を御馳走してくれました。そんなにたくさんの方にお祝してもらったのは生まれてはじめてで、とてもきれいな花束やプレゼントもいただきました。また、先々週はカウンセラー望月さんとクラブの皆さんと日帰り旅行も行ってきました。最近修士論文で忙しく、あまりお出かけしてないですが、東京の奥多摩というところに行き、おいしいものも食べて、温泉にも入ってとてもリフレッシュになりました。本当に心から感謝しています。今私にできることは何もないですが、早く卒業し一人前の社会人になり、いろんな形で自分も人の役に立つ人間になりたいと思います。みなさん、その時まで見守ってください。



私は現在埼玉大学大学院で日本語教育に関する研究をしています。もう少し詳しく説明しますと、日本語のスペクトルという問題を考えています。母国語が韓国語である私は日本語を勉強し始めた時、韓国と類似なところ

の多い日本語が他の言語に比べて習得しやすいと思いましたが。しかし、日本語の勉強をし続けなければならないほど、細かいニュアンスの違いやさまざまな文法など理解しにくい部分や混同されやすいところが多く、日本語習得の難しさを感じました。今抱えている多くの課題の中で今回私が選んだテーマは、開始を表す「～だす」「～はじめる」「～かける」のようなアスペクトに関するものである。その中でもとりわけ研究して行きたいと思っているのは「～かける」や「VかけのN」構文を統語的観点や意味的な観点から関連づけて考察していくことであります。学部の時はいくつかの表現を用いてアンケートを行い、先行研究の説明と日本語学習者の使い方が合致しているかどうかを調査し、分析してみた。しかし、被験者の選び方や学習者の日本語のレベルの測定など不足なところが多く、きれいに整理できるような結果は得られませんでした。私がこのテーマを選んだ理由は、自分自身の経験を踏まえて日本語学習者の日本語レベルがある程度上達しても日本語の多様な類似表現の使い分けが難しいため、明確に理解できず曖昧に使っていると思ったことにあります。また、今回の研究をきっかけにして自分の日本語能力や言語理解の向上を願うとともに、これから日本語を学び始める学習者に言葉の持つ意味合いへの理解を深め、早く上達できるように私の研究を少しでも役に立ててもらいたいと思ったからです。

これからの目標は日本語学習者に少しでも役に立ててもらえる論文を書き、無事に卒業し、早く就職することです。現在修士論文とともに就職活動もしています。日本語と韓国語が両方使える仕事を探していますが、なかなか思い通りにはいきません。しかし、早くみなさんに内定もらいましたよと報告できるよう頑張っていきたいと思えます。これからもみなさんにお世話になりながら、ロータリーでいろいろ勉強させていただきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。ご清聴ありがとうございました。

アスペクト(英: aspect)

言語学、文法学上において、動詞が表す出来事の完成度の違いを記述する文法形式

在米8年間、カリフォルニア州ベルモント・アカデミー、オハイオ州ウェスレアン大学、ニューヨーク州シラキューズ大学で修学(法学専攻)

- 1895年 帰朝。
- 1896年 米山はると結婚。
- 1897年 合名会社三井銀行に入社。
- 1909年 三井銀行 常務取締役。
- 1920年 東京ロータリー・クラブを創立し初代会長。
- 1924年 三井信託株式会社創立 取締役社長。
- 1926年 RI理事(1926～27)
- 1928年 RI第70地区ガバナ-(1928～31)
- 1934年 財団法人三井報恩会 理事長。
- 1937年 財団法人緑岡小学校校長・理事長。
- 1938年 貴族院議員に勅選。
- 1939年 日満ロータリー連合会 会長。
- 1940年 日本のロータリー解散。
- 1946年 4月28日逝去。



米山記念奨学会のスタートは

ロータリー米山記念奨学会の事業は、日本最初のロータリー・クラブを創立した米山梅吉氏の功績を記念して、東京RCが1952年に米山奨学制度を設定、1953年から募金を開始した「米山基金」より始まる。東京RCの会員および関係会社より募金された約260万円によって、海外から大学院課程の学生2名を招致し2年間奨学金を支給し、勉学と国際理解の促進に資することを目的に発足。

米山梅吉氏の略歴

- 1868年 2月4日 和田竹造の三男として東京に生まれる。
- 1872年 父の死後、母親の郷里静岡県三島に移る。
- 1883年 沼津中学2年中退、上京し銀座江南学校に入る。
- 1886年 東京英和学校入学。
- 1887年 米山家に養子として入籍、渡米。

今後の例会予定

回	日付	
1011	10/25	懇親移動例会(綾瀬・東京マリアージュ)
1012	11/3	みさと市民まつり(早稲田公園)
1013	11/8	公式訪問リハーサル(KTTレンタホール)
1014	11/12・13	第2770地区 地区大会
1015	11/15	三國ガバナー公式訪問例会
1016	11/22	ロータリー財団委員会企画例会
1017	12/6	結婚・誕生祝い
1018	12/13	クラブ年次総会
1019	12/25	クリスマス家族例会
1020	1/10	クラブ新年会
1021	1/14	合同新年会(福寿家予定)
1022	1/24	クラブ協議会
1023	2/7	国際奉仕委員会企画例会
1024	2/14	クラブフォーラム
1025	2/21	通常例会
1026	2/28	親睦委員会企画例会
1027	3/6	結婚・誕生祝い
1028	3/13	クラブフォーラム



「パソコンで音楽、動画のダウンロード」

この作業は、各自の責任において行ってください。
セキュリティソフトが有効になっている場合のみ行ってください。

当方はいかなる責任も負いません。

個人でのみ楽しんでください。

＝Ipad・IphoneやAndroidに転送する方法＝

(MP3,Mpegに変換)

Youtube等から音楽や動画をダウンロードして自分の端末に入れる方法をご紹介します。

●パソコンにRealplayerがインストールされていない場合は、先にインストールしておいてください。

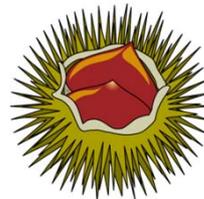
入手先URL

<http://jp.real.com/?mode=rp>

「ダウンロードする」をクリックし、実行

●インターネット検索で「Freemake Video Converter」を検索し、PCに入れておく

1. インターネットエクスプローラでYoutube等のサイトを開く。
2. 動画の右上に「このビデオをダウンロード」と出るので、クリック(ダウンロードが始まります)
3. ダウンロードが終わると「マイビデオ」の中に入っています。
4. Free Video Converterを起動し、その窓に変換したいファイルをドラッグ&コピーする。
5. 下に、変換したいファイル名のマークがあるので、それをクリックし、変換する。
6. 保存先を適当な場所にフォルダを作って、指定する。
7. Iphone,Ipad,Iphone用の動画はAppleのマーク。
Android用の動画はAndroidのマーク。音楽だけMp3にしたいときは、Mp3のマークをクリック。
8. 変換したファイルを目的の端末にコピーすればOK
9. ダウンロードしたファイルサイズが8GBくらい迄ならDVDに焼くことも出来ます。
10. ブルーレイディスクにすることも可能です。
11. 撮影した動画も、端末に入れられます。



■□ にここボックス □■ 発表者:宮田会員

小林様:本日はお世話になります。本年度も宜しくお願
いします。伊藤会長:米山記念奨学部門増進委員長、
小林さん、奨学生の李さん卓話ありがとうございました。
浜田幹事:小林委員長ご苦勞様です。李奨学生、これ
からも頑張ってください。加藤地次会員:お客様ようこそ
いらっしゃいました。原口委員長よろしくお願
いします。牛尾会員:第10グループチャリティーゴルフ大会参加
よろしくお願
いします。大井会員:小林委員長、李米山
奨学生ようこそ。浅賀会員:今晚にでも月下美人が咲き
そうです。早く帰ります。小野寺会員:今日、ハーフマラ
ソンのポスター貼りました。沖会員:秋の日は釣瓶落とし
秋の夜長をどのように過ごすのでしょうか。灯下親しむの
もいいですね。原口会員:小林委員長、李奨学生お忙し
い中、卓話ありがとうございます。宮田会員:いよいよ三
郷市民まつりが近づいてきました。皆様のご協力よろしく
お願
いします。田中会員:米山卓話ありがとうございました。外部からの卓話もたまには良いですね。自宅をスタ
ジオにすべく改装中です。

その他奉仕者:加藤英泉会員、中村会員、谷津会員



田中欣一会員の新住所

341-0044 三郷市戸ヶ崎2299 グレシユエル中川 A-101
電話、FAXはそのままですが、変更になったら、お知らせ
します。